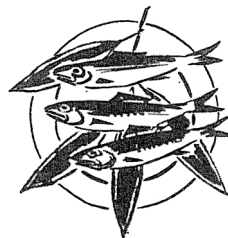


# 農業



平成23年6月号

会誌 No. 1547

## 目次

### 巻頭言

学生諸君！農村へ行こう……………岸 康彦 3

### 論壇

放射性物質と抗生物質……………難波 成任 4

### 大日本農会創立130年記念中央農事講演会

あらためて農業・農政のあり方を考える……………生源寺真一 6

－経済連携問題をめぐって－

対立の先鋭化と逆走・迷走の農政

可能なことと不可能なこと

消費者負担型農政と財政負担型農政

日本農業の活路

質疑応答…………… 27

### 先進農業者懇談会

大規模園芸に取り組む…………… 31

－平成22年度第2回先進農業者懇談会から（第2部）－

意見交換

技術と経営の観点から

販売・消費者との連携

今後の専作園芸について

地域農業交流セミナー

6次産業化による農山漁村の活性化に向けて（Ⅱ）……………上野 健夫 42

－地域の農を地域で支える挑戦－

鳴子温泉の地域特性

農と地域の危機から農と食を守る挑戦がスタート

鳴子の米プロジェクト活動方針

米プロの実践活動

NPO活動の問題点と第2ステージの展開

農業・農村の現場から

土地利用型農業のフル活用と循環型農業の実践……………遠藤 彰一51

－島根県おきす営農組合のひまわりによる地域の活性化－

世界の農業は今

台湾の農業と日本との関連……………畑山 貴弘 56

農政情報…………… 61

大日本農会だより…………… 62

表紙写真説明

雨上り（新潟県十日町市松之山湯本）

十日町市松之山は、平成17年4月に、十日町市、東頸城郡松代町、中魚沼郡川西町・中里村と合併し、新設の十日町市となった。わが国有数の豪雪地帯で、松之山温泉のある湯本も豪雪の記録をもつ集落である。松之山地域の平成18年の住民台帳人口は、1,063世帯2,894人で、昭和35年の国勢調査では、1万人を超えていたのが、大幅に減少してきた。旧松之山町は、棚田が多くあり、平成11年の全国棚田百選に選ばれた狐塚の棚田をはじめとして留守原、天水島、湯山、西之前、松之山、五十子平、猪之名、天水越、新田、黒倉などが市の観光協会のホームページで紹介されている。

地域には700年前に発見された松之山温泉は、多くの観光客がにぎわう。県でも有数の米どころである。農産物を販売する森森市（美人林）、美人林青空市場、上川無人市、小谷農産物販売所、越の市（天水越）、朝市広場（松之山温泉）など朝市・無人市が多くあり、地野菜、ウド、コシアブラ、コゴミ、ゼンマイなどの山菜などが販売されている。

（写真提供：（社）地域環境資源センター：旧農村環境整備センター）